



2021年8月12日

各 位

会 社 名 株式会社リファインバースグループ
 住 所 東京都中央区日本橋人形町三丁目10番1号
 代 表 者 名 代表取締役社長 越 智 晶
 (コード番号: 7375)
 問い合わせ先 取 締 役 青 木 卓
 TEL. 03-5643-7890

子会社リファインバース株式会社の2021年6月期通期連結業績見通しに関するお知らせ

2021年7月1日をもって完全子会社化したリファインバース株式会社に関する決算発表を2021年8月13日に予定しておりますが、同社の2021年6月期通期連結業績見通しが明らかになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年6月期通期連結業績見通し(2020年7月1日~2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2020年8月17日 発表予想(A)	2,989	102	61	20	6.62
今回発表 業績見通し(B)	2,722	△50	△74	△170	△52.49
増減額(B-A)	△267	△152	△135	△192	—
増減率(%)	△8.9	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年6月期)	2,694	△178	△208	△268	—

2. 連結業績見通しの概要

再生樹脂製造販売事業においては、新型コロナウイルスの影響による生産調整や受注減により上期は低調に推移した一方、下期はリサイクルナイロン樹脂「REAMIDE(リアミド)」の生産・販売が伸長したことで売上利益が大幅に増加、またCTR事業においても4月からの価格改定なども好影響を及ぼし業績は堅調に推移しましたが上期におけるマイナスをリカバリーするには至らず通期では売上高997百万円(計画比24.6%減)、営業損失166百万円(計画は営業利益90百万円)となりました。

産業廃棄物処理事業においても、新型コロナウイルスの影響による工事延期等による受注減で第1四半期が低調に推移したものの、下期は原状回復工事の受注が復調し過去最高の受注件数、売上、利益を達成し、通期では売上高1,753百万円(計画比4.4%増)、営業利益293百万円(計画比31.4%増)となりました。

この結果、上期の影響を下期に挽回するまでには到らず、通期では売上高△267百万円、営業利益△152百万円、経常利益△135百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△192百万円乖離する見通しとなったため、上記のとおり子会社リファインバース株式会社の通期連結業績見通しをお知らせいたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成されたものであり、実際の実績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上